

調理部会 第9回研究委員会報告書

浜田市保育連盟会長 山 崎 央 輝			調理部会 研究委員長 三浦 果穂 (岡見保育所)		
開催 日時	令和5年9月28日	開催場所	浜田市総合福祉 センター 2階研修室	記 録 者	山岡琴美 (三隅保育所)
	14:30 ~ 17:00				
出席 園	17園			欠 席 園	おぐに保育園 ちどり保育所

(1) 各園が持ち寄った理想の子ども像評価方法、アンケート内容を報告

(2) 研究の実践内容について、アドバイザーの加藤先生と協議

「理想の子ども像～食べることを楽しみにし、食の話ができる子ども～」の実現には、研究仮説に沿う日々の給食からのアプローチが必要である。

研究仮説：①子ども達に食に関わる体験を通して、食材の知識を深め、食を楽しみにしてもらう活動

②給食を要として、日々の給食業務を最大限に活かした活動

具体的な実践活動案

① 子ども達の知識が身に付き、食事の時間が楽しみになる体験活動

(例) クッキング・バイキング・お弁当詰め等のイベント型食育活動

② 日々の給食献立業務を最大限に活かす取り組み

(例) リクエストメニュー、幸せ人参、ワクワクする献立名等の普段の給食からのアプローチ

※各園が実施する具体的な活動内容(①・②)について考えて、次回研究委員会で報告する(食育年間計画の取り組みや、新たな取り組みなど、各園に合ったもの)

検証方法：アンケート

子ども達の変化の見取り記録(変化した言葉や行動など)

(3) 役員以外から研究に携わる代表メンバーを選定

うみかぜこども園、聖バルナバ保育園、美川保育園、くもぎ保育園、みのり保育園、浜田ひかり保育所

※アンケート内容と報告記録用紙については、代表メンバーが先考し、次回皆で確認予定

<その他>

・研究委員会の案内文、報告書の表題表記についてお願い

研究委員会の案内文と報告書は、調理部会と混同しないように表題に“研究委員会”をつけることを徹底して下さい。

<次回研究委員会>

令和5年10月26日(木) 14:30~17:00 総合福祉センター
朝ごはん・大豆のレシピ、食育フェスタ展示物を持参する



9月28日に第9回研究委員会を開催しました。
アドバイザーの先生と研究の内容について協議しました。